

奈良を

5



掘る

巡回三二展示



陶棺に



納められた

副葬品



-赤田横穴墓群・赤田1号墳出土耳環を一挙公開！-

★会場・日時

- 1 奈良市埋蔵文化財調査センター展示室前ロビー
平成30年6月1日(金)～6月29日(金)
日時～17時(土・日・祝日は休館)
- 2 奈良大学博物館
平成30年7月4日(水)～7月31日(火)
日時～16時30分(土曜日は9時～12時)
休館日 日・祝日(行事等による変更の可能性あり)
- 3 奈良市役所ロビー展示ケース
平成30年8月3日(金)～8月31日(金)
日時30分～17時15分(土・日・祝日は閉庁)

◆入館無料

- ◆主催 奈良市教育委員会
奈良大学博物館
- ◆協力 奈良新聞社



奈良市埋蔵文化財調査センター

ARCHAEOLOGICAL RESEARCH CENTER・NARA CITY

奈良市大安寺西二丁目281
電話 0742(33)1821

奈良大学博物館
NARA UNIVERSITY MUSEUM

奈良市山陵町1500
電話 0742(44)1251

奈良を

5

掘る

巡回三二展示



平成26～27年度に奈良新聞に39回連載した「奈良を掘る」。その記事に紹介した出土遺物の展示を通じ、その物からわかること、物が生み出された歴史的背景を紹介します。

第5回目は、「奈良を掘る」第2話「横穴墓と陶棺」をテーマとして、陶棺から出土した副葬品に注目します。

奈良市北西部には、陶棺を埋葬する横穴墓が多数みつっていますが、これらは埴輪生産に関わった土師氏の墓であると考えられています。陶棺と埴輪は作り方に共通点が多く、その棺はまさに土師氏にふさわしいものです。このように特殊な墓制である一方、その副葬品は同時期の群集墳などと同様に、少数の装身具や鉄器を納めています。このことは、墓制と葬送儀礼の関係を考える上で重要なことです。今回の展示では、陶棺とその副葬品から、この一端を紹介します。

展示は奈良市埋蔵文化財調査センター、奈良大学博物館、奈良市役所の3ヶ所で巡回展示します。



赤田5号墓出土玉類



赤田5号墓出土鉄器・耳環

交通案内

【奈良市埋蔵文化財調査センター】

- ◎近鉄奈良駅・新大宮駅から
奈良交通バス 28系統「恋の窪町」行き「大安寺西二丁目」下車すぐ
- ◎車・自転車で
国道24号線「柏木町」交差点より東へ250m
または奈良県立図書館より南へ750m

【奈良市役所】

- ◎近鉄奈良・JR奈良駅から
奈良交通バス27系統「二条大路南一丁目」行き（市役所経由）
28系統「恋の窪町」行きで「奈良市庁前」下車
- ◎近鉄新大宮駅から
西へ徒歩約700m

【奈良大学博物館】

- ◎近鉄「高の原」駅から
奈良交通バス 文系統「奈良大学構内」行「奈良大学構内」下車
または11系統「学園前駅」行「奈良大学」下車。または徒歩約18分。

